

日立アプライアンス株式会社

空冷ヒートポンプ式/空冷式冷専(モジュールタイプ) チラーユニット マトリクス アイスタイル

HITACHI
Inspire the Next

■ラインアップ表

設置タイプ	設置タイプ	型名(冷却能力 kW) ^{※1}					
		850型(85)		1180型(118)		1500型(150)	
		ポンプレス	ポンプ搭載	ポンプレス	ポンプ搭載	ポンプレス	ポンプ搭載
空冷ヒートポンプ式	冷温水循環ポンプ仕様	○	○	○	○	○	○
	標準設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	リニューアル設置タイプ	○	○	○	○	○	○
空冷式冷専	標準設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	リニューアル設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	横連続設置タイプ	○	○	○	○	○	○

注(1) 空冷ヒートポンプ式: 冷水・温水を切替え 空冷式冷専: 冷水専用
 注(2) ポンプレス仕様: 冷温水循環ポンプは現地準備品。ポンプに対してON・OFF信号出力のみ行う。
 注(3) ポンプ搭載仕様: 冷温水循環ポンプおよびポンプ制御用インバーターを製品に搭載(内蔵)。ポンプに対してインバーター制御を行う。
 注(4) 変流量システムとしてお使いいただく場合は、オプションの送水温度センサー・還水温度センサーが必要です。
 ※1. 定格時の冷却能力です。



※写真は標準設置タイプ

MATRIX I-Style

[マトリクス アイスタイル]

3タイプの製品形状により効率のよいレイアウトが可能

■タイプ別の設置イメージ

標準設置タイプ

ビル屋上などの限られたスペースへの設置



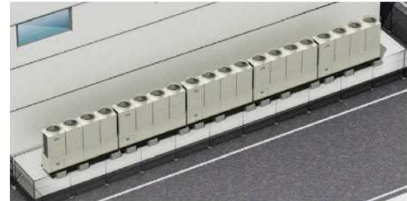
リニューアル設置タイプ

既設機があったスペースなどへの設置



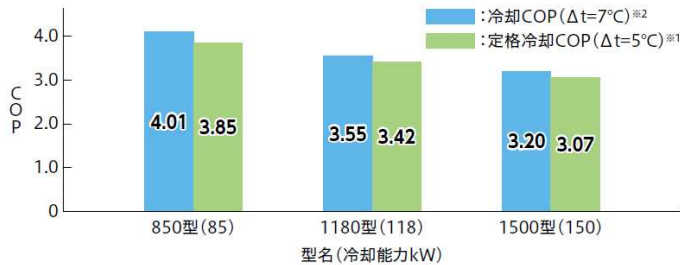
横連続設置タイプ

工場建屋などの壁面に沿った場所への設置



高い定格冷却COP3.85 ($\Delta t=5^{\circ}\text{C}$)^{※1} / 冷却COP4.01 ($\Delta t=7^{\circ}\text{C}$)^{※2}を実現

高効率インバータスクロール圧縮機の搭載と冷凍サイクル・水側熱交換器の改良により、高い冷却COPを実現しました。



■IPLVc^{※3}

IPLVc ^{※3}	型名(冷却能力 kW)		
	850型(85)	1180型(118)	1500型(150)
IPLVc ^{※3}	6.0	5.7	5.2

※1. 定格時。空気側熱交換器入口空気乾球温度35°C・冷水入口温度12°C・冷水出口温度7°C。JRA4066:2014「ウォーターチリングユニット」に基づく。

※2. 空気側熱交換器入口空気乾球温度35°C・冷水入口温度14°C・冷水出口温度7°C。

※3. 冷却期間成績係数 IPLVc(Integrated Part Load Value, Cooling)。チラーユニットにおいて、一般空調用の冷却時における部分負荷効率を表す指数。この指数が高いほど運転効率が高いことを示す。JRA4066:2014「ウォーターチリングユニット」に基づく。

掲載製品の製造元は、日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社です。

日立アプライアンス株式会社

連絡先 日立アプライアンス株式会社
 〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号
 TEL : 050-3181-8100
 e-mail : yukio.ito.mv@hitachi.com
 担当 : 峰岸 (空調営業・サービス統括本部
 企画統括室 商品・システム企画部)

日立アプライアンス株式会社

空冷ヒートポンプ式/空冷式冷専(モジュールタイプ) チラーユニット マトリクス アイスタイル

HITACHI
Inspire the Next

■ラインアップ表

	設置タイプ	型名(冷却能力 kW) ^{※1}					
		850型(85)		1180型(118)		1500型(150)	
		ポンプレス	ポンプ搭載	ポンプレス	ポンプ搭載	ポンプレス	ポンプ搭載
空冷ヒートポンプ式	標準設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	リニューアル設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	横連続設置タイプ	○	○	○	○	○	○
空冷式冷専	標準設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	リニューアル設置タイプ	○	○	○	○	○	○
	横連続設置タイプ	○	○	○	○	○	○

注(1) 空冷ヒートポンプ式:冷水・温水を切替え 空冷式冷専:冷水専用
 注(2) ポンプレス仕様:冷水循環ポンプは現地準備品。ポンプに対してON・OFF信号出力のみ行う。
 注(3) ポンプ搭載仕様:冷水循環ポンプおよびポンプ制御用インバーターを製品に搭載(内蔵)。ポンプに対してインバーター制御を行う。
 注(4) 変流量システムとしてお使いいただく場合は、オプションの送水温度センサー・還水温度センサーが必要です。
 ※1. 定格時の冷却能力です。



※写真は標準設置タイプ

MATRIX I-Style

[マトリクス アイスタイル]

3タイプの製品形状により効率のよいレイアウトが可能

■タイプ別の設置イメージ

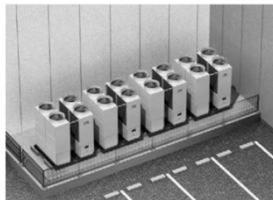
標準設置タイプ

ビル屋上などの限られたスペースへの設置



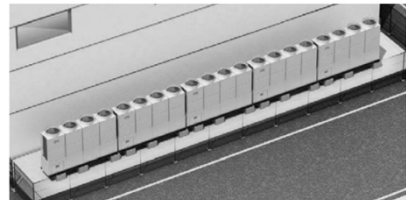
リニューアル設置タイプ

既設機があったスペースなどへの設置



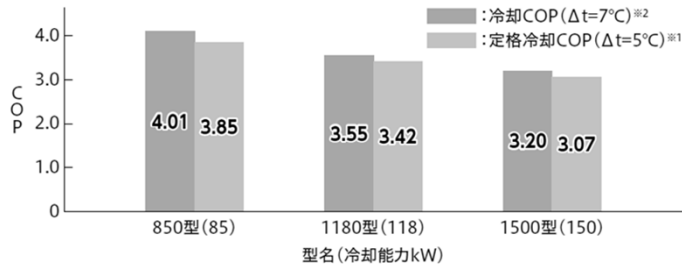
横連続設置タイプ

工場建屋などの壁面に沿った場所への設置



高い定格冷却COP3.85 ($\Delta t=5^{\circ}\text{C}$)^{※1} / 冷却COP4.01 ($\Delta t=7^{\circ}\text{C}$)^{※2}を実現

高効率インバータスクロール圧縮機の搭載と冷凍サイクル・水側熱交換器の改良により、高い冷却COPを実現しました。



■IPLVc^{※3}

	型名(冷却能力 kW)		
	850型(85)	1180型(118)	1500型(150)
IPLVc ^{※3}	6.0	5.7	5.2

※1. 定格時。空気側熱交換器入口空気乾球温度35°C・冷水入口温度12°C・冷水出口温度7°C。JRA4066:2014「ウォータチリングユニット」に基づく。

※2. 空気側熱交換器入口空気乾球温度35°C・冷水入口温度14°C・冷水出口温度7°C。

※3. 冷却期間成績係数 IPLVc (Integrated Part Load Value, Cooling)。チラーユニットにおいて、一般空調用の冷却時における部分負荷効率を表す指数。この指数が高いほど運転効率が高いことを示す。JRA4066:2014「ウォータチリングユニット」に基づく。

掲載製品の製造元は、日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社です。

連絡先 日立アプライアンス株式会社
 〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号
 TEL: 050-3181-8100
 e-mail: yukio.ito.mv@hitachi.com
 担当: 峰岸 (空調営業・サービス統括本部
 企画統括室 商品・システム企画部)

日立アプライアンス株式会社